

# Mizuho Daily Market Report

2026/3/10

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	158.46	157.67	▲0.11	+0.28
EUR	1.1563	1.1636	+0.0018	▲0.0052
AUD	0.7010	0.7076	+0.0046	▲0.0017
SGD	1.2805	1.2746	▲0.0031	+0.0006
CNY	6.9150	6.9070	+0.0023	+0.0019
MYR	3.9645	3.9630	+0.0155	+0.0360
THB	32.06	32.09	+0.15	+0.65
IDR	16951	16945	+39	+84
PHP	59.46	59.51	+0.51	+1.33
INR	92.27	92.33	+0.58	+0.86
VND	26288	26275	+61	+104

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.096%	▲4.3 bp	+6.1 bp
日本(10年)	2.192%	+1.8 bp	+10.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.859%	▲0.1 bp	+14.7 bp
オーストラリア(5年)	4.642%	+12.7 bp	+35.9 bp
シンガポール(5年)	1.697%	+11.5 bp	+19.1 bp
中国(5年)	1.563%	+2.6 bp	+2.3 bp
マレーシア(5年)	3.383%	+3.5 bp	+7.1 bp
タイ(5年)	1.317%	+9.0 bp	+16.2 bp
インドネシア(5年)	6.120%	+15.7 bp	+26.3 bp
フィリピン(5年)	5.835%	+7.2 bp	+31.0 bp
インド(5年)	6.395%	+2.0 bp	+8.1 bp
ベトナム(5年)	3.832%	+1.0 bp	+1.1 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	47,740.80	+0.5%	▲2.4%
N225(日本)	52,728.72	▲5.2%	▲9.2%
STOXX50(ユーロ圏)	5,685.20	▲0.6%	▲5.0%
ASX(オーストラリア)	5,491.34	▲0.5%	▲5.0%
FTSTI(シンガポール)	4,756.61	▲1.9%	▲2.7%
SSEC(中国)	4,096.60	▲0.7%	▲2.1%
SENSEX(インド)	77,566.16	▲1.7%	▲3.3%
JKSE(インドネシア)	7,337.37	▲3.3%	▲8.5%
KLSE(マレーシア)	1,674.17	▲2.6%	▲1.5%
PSE(フィリピン)	6,006.22	▲5.0%	▲6.5%
SETI(タイ)	1,382.97	▲1.9%	▲5.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,652.79	▲6.5%	▲10.5%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	356.89	+1.4%	+11.3%
金	5,138.53	▲0.6%	▲3.4%
原油(WTI)	94.77	+4.3%	+1.1%
銅	12,886.78	+0.5%	▲1.1%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	155.60	—	158.80
EUR/USD	1.1470	—	1.1850
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.2880
USD/CNY	6.8260	—	7.0190
USD/MYR	3.8700	—	4.0030
USD/THB	30.50	—	32.45
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	60.30
USD/INR	89.70	—	92.80
USD/VND	25,900	—	26,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は158円台前半でオープン。引き続き不透明なイラン情勢を巡って日経平均株価が急落、原油価格が急上昇する中、有事のドル買い圧力の高まりに一時159円台手前まで上昇。その後は石油備蓄の共同放出に関するヘッドラインもあってか上げ幅を縮小した後、158円台半ば付近で海外時間に渡った。アジア通貨は総じて下落した。フィリピンペソとインドネシアルピアは史上最高値を更新した。

欧州時間のドル円は石油備蓄の共同放出を協議との各メディア報道を受けて原油相場が落ち着きを見せる中、ドル円相場も一時158円前半まで値を下げた。ただ、依然として中東情勢が不透明な中で158円台半ばでの様子合いとなり、同水準でNY時間に渡った。NY時間のドル円は、午前中に発表された米2月NY連銀1年先のインフレ期待が予想を下回った事や、G7は必要に応じて石油備蓄放出の用意がある等との報道を受けドル売りが優勢となり、158円台ちょうど付近まで下落。午後は終盤にかけてトランプ米大統領が中東情勢を巡る楽観的な発言が材料され、ドル売りが一段と強まり157円半ば付近まで値を下げ、同水準でクローズした。

## 【金利】

前日比米債利回りは低下。アジア時間・欧州時間序盤にかけては、原油高騰に連れて米債利回りも上昇。しかし、トランプ米大統領がイランでの軍事作戦が「ほぼ完了」という考えを示したことで利回りは低下した。原油価格の上昇幅が縮小したことも材料となった。結局米10年債利回りは前日比▲4.3bpの4.096%で引けた。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い展開か。トランプ大統領が早期終戦に言及したことを受けて、中東をめぐる警戒感はやや後退している。一方で、トランプ大統領は戦争終結は今週ではないとも述べており、依然として不安も残されている。神経質な値動きが続くだろう。

## 【本日の予定】

(日本) 1月 家計支出  
(日本) 2月 マネーストックM2、M3  
(日本) 4Q GDP(確)  
(日本) 輪番 1-3y、5-10y、10-25y、25y超  
(アジア) 1月 フィリピン 失業率  
(アジア) 1月 マレーシア 鉱工業生産 / 製造業基本売上高  
(アジア) 2月 中国 貿易収支  
(アジア) 2月 豪 NAB企業信頼感 / NAB企業景況感  
(アジア) 3月 豪 ウェストハック消費者信頼感指数  
(アジア) 4Q 韓国 GDP(速)  
(アジア) 韓国 年間GDP  
(欧州) 1月 キリジャ 鉱工業生産  
(欧州) 1月 仏 経常収支  
(欧州) 1月 伊 PPI  
(欧州) 1月 独 貿易収支  
(欧州) 2月 キリジャ CPI  
(欧州) 2月 英 BRC既存店売上高  
(欧州) EU財務相理事会(ブリュッセル)  
(欧州) 独 国債入札(2Y)  
(米国) 2月 NFIB中小企業楽観指数  
(米国) 2月 中古住宅販売件数  
(米国) 国債入札(3Y)